

はつらつ宮っこ

今、輝いている市民

ID 1008394

ライトは自分と人をつなげる輪
世界大会で準優勝に輝く

宇都宮大学教育学部 助教 松浦 佑希さん

2本の鉄の輪を平行につないだ器具を使って、技の難易度や美しさを競い合うライト。

松浦さんは、4月に開催された「世界ライトチームカップ」で日本代表チームの一員として出場し、見事団体で準優勝に輝きました。

ライトは直転・斜転・跳躍の3種目あり、松浦さんは、ライトを転がし、回転しているライトの上を越えたり、ライトの上に乗って宙返りしたりする跳躍で出場しました。「女性で初めて後方伸身宙返り2回捻りて後方伸身宙返り2回捻りを世界大会で成功させることができ、チームに少しでも貢献できたことがうれしかった」と受賞時を笑顔で振り返ります。

2歳から器械体操を続けていた松浦さんは、高校卒業後に体操の演技発表会でライトに出会い、翌年入学した大



学で本格的に競技を始めました。

「器具が毎回違う動きをする中で、いかにその動きに合わせて安定して技を行うかがライトの難しいところ。でも、その難しさは新しい技ができた時の喜びを大きくしてくれる」とライトの魅力を語ります。

「ライトに出会ってからは、さまざまな人との縁がつながりました。今後の目標は来年の世界選手会において跳躍で優勝すること、ライトを栃木に広めること」と、ライトとの縁を大切にしている松浦さん。ライトを通して、これからも人との輪が広がっていきます。

教えてイトコ

うつのみや

ID 1018965

街を歩いて宇都宮のイトコを再発見します

今回は「南宇都宮駅」周辺



今回訪れたのは、南宇都宮駅周辺。宮の原小学校って、もともと野球場だったんですって。しかもベーブ・ルースと沢村栄治が日米野球で対戦した場所だったなんてびっくり。日本遺産の構成文化財の大谷石蔵を活用したカフェでまったりしたり、大正15年創業の絶品和菓子屋を訪れたり。今回も最高のお散歩を満喫しました。

リポーター 井上マコ



「教えてイトコ うつのみや」は毎月とちぎテレビで放送中(48ページ参照)。過去の動画は市HP愉快動画館でご覧になれます。



悠日オーナー 柏崎 健次さん

1 3 4 ライブスペースも備えるカフェの「悠日」。音響の良い大谷石蔵を求めて、全国から名だたるアーティストが宇都宮を訪れます。2 宮田餅菓子店自慢の逸品「ゆでまん」。5 野球場だった名残を感じることができる宮の原小学校校庭の石碑。10月には、野球にちなんだギネス記録への挑戦も控えます。